

令和4年度 入学式 式辞

新緑が輝きを増し、すがすがしい春の風が吹き抜けていく今日の良き日に、令和4年度島根県立邇摩高等学校入学式を挙げていただけますことは、誠に喜びに堪えないところでございます。ただいま入学を許可しました新入生79名の皆さん、保護者の皆さま、ご入学おめでとうございます。皆さんの本校への入学を私たち教職員並びに在校生一同、心から歓迎いたします。

本日も多用の中、ご臨席を賜りましたPTA 会長岩木忠男様、松風会会長大島淳様に新入生の入学を祝福いただきますことを、高いところからではございますが、厚く御礼申し上げます。

さて、本校は、明治36年邇摩郡立石東農学校の設立以来、今年で119年の歴史を持ち、勤労・創造・仁心という、3つの伝統精神を受け継いできました。平成7年度からは県内初の単独総合学科の高校として、特色あるキャリア教育を進めてきました。今年度から施行される学習指導要領の改訂に伴い、今年度入学する皆さんから教育課程が大きく変わります。これまでの5系列から農業とくらし、みらいビジネス、食とこども、ひとと福祉の4つの系列に再編成いたしました。それぞれの分野の専門的な知識や技能が身につく学びもすでに整っています。そしてどの系列を選択してもその学びをさらに深めるために大学等への進学対応も行っていきます。

皆さんは「人生100年時代」「Society 5.0」の到来に向け、大きく変っていく時代の中にいます。それに伴い人の働き方や生き方を含めた社会の構造までが激しく加速度的に変化していきます。そうした今まで経験したことない状況に置かれたときに必要となる力が「適応力」です。進化論で有名なダーウィンの言葉に、「最も強い者が生き残るのではなく、最も賢い者が生き延びるのでもない。唯一生き残ることができるのは、変化できる者である。」とあります。激動する社会の中で生き残っていくために、変化に適応できる生き方を身につけなければなりません。「適応力」の具体的なスキルとして、「コミュニケーション能力」、「対人スキル」、「問題解決能力」、「発想力」、「思考力」、「チームワークスキル」、「情報整理力」などが挙げられます。皆さんは、本校での3年間の学びの中で、これらのスキルを着実に培っていくことができます。安心してください。私たち教職員は全力でサポートしていきます。

また、皆さんには、常に夢や目標を持ち続けていって欲しいと思います。皆さんはすでに大きな看板に書かれた「かなえられる夢がきっとここにある」という本校のキャッチフレーズを目にしたと思います。邇摩高校での3年間、皆さんはいろいろな目標に向かって、いろいろなことにチャレンジし続けて欲しいと願っています。人は夢や目標があるから諦めずに努力することができます。努力は最大の力だと私は思います。昨年度本校で講演していただいた植松努先生から思い続けたらそうなるという意味の「思うは招く」というすばらしい言葉をいただきました。また、行き詰まったときこそ、「もうだめだ」ではなく「だったらこうしてみよう」とプラス思考で考えることが大切であるということ教わりました。皆さんにも夢や目標を思い続け、諦めずに、くじけそうになった時はプラス思考で考え、夢を叶えていって欲しいと願っています。

最後に保護者の皆様にお願いです。お子様の成長のためには保護者の皆さまと学校がお互いに連携しながら、それぞれの役割を果たしていくことが大切となります。どうか保護者の皆様におかれましても温かいご支援とご協力をいただきますようお願いいたします。

これからの時代を担っていく新入生の皆さんが、今日の感激を胸に刻み、心身とも健康で明るく、目標に向かって学校生活を送れますよう心よりお祈りしまして、式辞といたします。

令和4年4月9日

島根県立邇摩高等学校 校長 黒崎 千春